

(様式第4号)

上田市都市計画審議会 会議概要

1 審議会名	第31回上田市都市計画審議会
2 日時	令和7年9月26日(金) 午後1時30分から午後3時00分まで
3 会場	上田駅前ビルパレオ 2階会議室
4 出席者	柳澤会長、池田副会長、中村委員、高野委員、横関委員、山本委員 杉浦様(代理)、青柳様(代理)、井出様(代理)、中山委員、計10名
5 市側出席者	
●都市建設部	佐藤部長
【都市計画課】	細谷課長、児玉課長補佐兼調査計画担当係長、増田調査計画担当係長 清水主査、飯澤主事
【丸子地域建設課】	内堀課長、寺島土木担当係長
●上田地域広域 連合事務局	篠原室長補佐、竹内主査
【ごみ処理広域化推進室】	
7 公開・非公開	☒ 公開 ・ ☐ 一部公開 ・ ☐ 非公開
8 傍聴者 0人	記者 0人
協議事項等	
1 開会(挨拶:佐藤都市建設部長)	
2 会長・副会長の選出(柳澤 吉保 会長、池田 福慈 副会長)	
・委員より「事務局案は」の声	
・事務局案を提示	
・委員全員が「異議なし」。事務局案のとおり、柳澤吉保会長、池田福慈副会長を選任	
3 議事(進行:柳澤会長)	
(1) 議事録署名人の選出	
・中村委員、中山委員を指名	
(2) 上田市都市計画審議会の概要	
・資料に沿い、細谷課長より説明	
(3) 報告事項	
【報告事項1】	
資源循環型施設の建設計画に係る報告並びに都市計画決定に係る今後の予定について	
・資料に沿い、児玉課長補佐から都市計画決定に係る事項を説明。	
その後、篠原室長補佐から、施設建設の概要等について説明。	
(委員) 都市計画決定に係る事項の中の用途地域の変更について、本日の資料の中に周辺整備事業の報告が含まれていなかった気がするが、こちらについては公園緑地のような位置づけの事業なのかといった都市計画上の位置づけを、補足していただきたい。	
(事務局) 周辺整備事業については、現在地元と協議をしている最中であり、まだこういったものが出来るかは決まっていない。進捗状況に合わせ今後どこかのタイミングで説明し、都市計画決定が必要であれば審議にかかるよう考えている。	

(委 員) 広域連合への質問で、基本方針が5つあり、今回は基本方針1の負荷を低減というところが主な説明になっていたが、都市計画審議会としては安心安全だけでなく、来訪者に魅力を伝える都市づくりも重要である。他の基本方針にあるような、環境教育の拠点となる場所の需要予測、地域振興における上田市の施設との関係、防災拠点としての機能性に関する需要予測を含めた計画の詳細を確認したかったが、現在の検討状況についてお伺いしたい。

(事務局) 資源循環型施設の整備事業は、今後詳細な設計と検討に入っていく。現在メーカーの選定に向けた準備を始めており、その中で基本方針に基づいて、メーカーからの提案を受け、評価した上で事業者を決定する予定である。そのため、具体的な方針については、今後の提案により詳細を詰めていく形となるので、現状まだご提示できない旨ご了承ください。

(委 員) 都市計画においては、市民の導線や交通需要を考慮した施設の検討が重要。また、緩衝緑地の必要性も考慮されるべきで、周辺施設の整備の際には担当部署と連携し、市民視点を持って環境教育や地域振興、防災機能を計画に組み込むようご留意いただき、引き続き検討をお願いしたい。

(事務局) 周辺整備事業の部署は隣にあり連携もとりやすく、なるべく人を呼び込めるようにしたいというような考え方で取り組んでいる。今後も周辺整備事業と一体となって進めていく。

【報告事項2】

都市構造再編集中支援事業(丸子中心市街地地区)の事後評価について(事前報告)

・資料に沿い、寺島係長より説明

(委 員) 立地適正化計画作成ということで、何の立地適正化の計画を作成したのか。

(事務局) コンパクトプラスネットワークをふまえたまちづくりの計画として、上田市立地適正化計画を策定しており、この事業では上田市立地適正化計画の改正に伴う調査を行った。

4 その他
事務局より事務連絡

5 閉 会 (挨拶：佐藤都市建設部長)